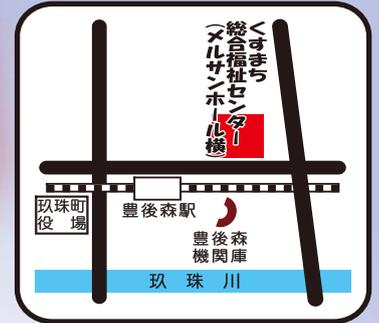


めぐるへん



発行 社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会 TEL72-5513 FAX72-2816
大分県玖珠郡玖珠町大字岩室24番地の1 (くすまち総合福祉センター内)

第5次地域福祉活動計画策定はじまる



玖珠町社協では、「みんなので支え合い、安全安心の暮らしをつくる」を基本理念とし、地域のつながりの再構築や、あらゆる生活課題への総合相談体制強化及び住民主体となる助け合いや支え合い活動の推進を目的として、今年度に第5次地域福祉活動計画を策定し、来年度からその計画に基づいた取り組みが始まります。第4次計画までは玖珠町全体の計画を策定してききましたが、今回は地域ごとに生活課題が違っていることから、4地区別に自治委員代表者やコミュニティ役員・団体役員・町議の方等に声掛けをさせていただき、話し合いを始めています。

助けてー。あなたは言えますか！？

支え合いマップづくりが地域で進んでいます

玖珠町の高齢化率は37.9%になり、高齢者世帯・一人暮らし世帯が増加しています。玖珠町社協では、ご近所の見守りや支え合いを通し、安心して住みやすい地域づくりをめざして、支え合いマップ作りをはじめて5年目になります。北山田地区はコミュニティ事務局と民生委員・自治委員のご協力により98%の自治区でマップの作成ができています。他の地区については、自治委員・民生委員の協力で少しずつ作成が進んでいます。

支え合いマップは自治区単位で集まって、地区の中

で互いに助け合える方を線で結ぶ作業です。日頃のつながりや困り事、災害時にも“助けてー”と言える環境があるかなど、作成したマップで見える化して、自治区の皆さんで共有します。福祉サービスが必要な方については、専門職にも繋げていきます。



生活体制整備事業 ～地域・施設・行政の代表が集まって～

7月17日（水）玖珠自治会館で第1回玖珠町第1層協議体全体会が開催されました。

みんなで支え合うまちづくりをめざして、4地区それぞれの地域に合った多様なサービスを提供する、自助・互助に立ち返り、必要な人に必要な支援を届けることが生活体制整備事業の本旨と考え、今ある生活支援・支え合い活動を活かしながら、住民・専門職・行政等がつながり、自分達にできる取り組みは何かについて協議しました。

当日は、生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）より、これまで4地区で開催された第2層協議体からの課題などを報告後、八幡地区さかしの会の事例発表を聴き、その後グループに分かれ玖珠町の課題について話し合いました。住みよい地域づくりをめざした会議を、これからも重ねていく予定です。



※協議体とは地域で活動している個人や団体などの地域住民を中心としながら、関係の深い専門職や組織などが一緒になって地域の支え合いを発展させ、地域づくりを進める場です。1層は町全体・2層は4地区コミュニティー圏域です。



座“が開催されました。
当日は温泉入浴の日で、センターに来ていた鏡老人クラブ（北山田地区矢野・市の村方面）の会員14名が、講話を聴いた後、危険予測トレーニング（KYT）と歩行シミュレーターの体験をしました。難しさの中に笑いもあり、楽しみながら交通安全意識を高めたようです。

8月22日（木）玖珠町老人福祉センター1万年の間に於いて、大分県と玖珠警察署・大分県警・玖珠町が協働して、”いきいき交通安全体験講座”

老人クラブ通信

“しゅーいち”元気アップ広場

”しゅーいち”第二弾は、下泊里地区「下泊里げんきカーい」のみなさんです。元々は月1でサロン活動をしていたのですが、昨年7月から週1の体操教室も始めました。活動テーマは「楽しく健康で！」

まず、ラジオ体操第1・第2で身体をほぐし、めじろんリズム体操で気分も楽しく♪体操教室を始めた1年前は、椅子を使っためじろん体操でしたが、体操を継続したことで筋力アップし、今では、ほとんどの方が椅子を使わないめじろん体操ができるようになったそうです。

体操後は、座談会（健康のため茶菓子なし）。その後は現役で忙しい皆さんは、それぞれの仕事にサッと戻ります。「体操を始めてから、身体の動きが軽くなっていると感じる」との感想も聞かれました。地区外の方でも参加迎なので、みなさんも一緒に”しゅーいち”始めませんか！



玖珠町が推進している地域支援事業にふれあい・いきいきサロンの事業があります。高齢者がいつまでも元気に住み慣れた地域で活躍できるように介護予防の拠点として、毎月一回以上のサロン活動を行うことで、町に申請すると年間2万円の助成金が出ています。活動団体は自治会単位やサークル活動団体・いくつかの自治会が集まって等で、活動内容も形体は様々な介護予防体操・趣味活動・色々な講習会・料理作り・お出かけ等、自分達がやりたいことを行っています。今年度は8月までに70か所の申請がありました

これからサロン活動をやってみようと思っている地区の方々は、玖珠町社協にご相談下さい。

連絡先

玖珠町社会福祉協議会

TEL 72-5513

FAX 72-2816



今回のキラッやさん☆



今回ご紹介するのは、玖珠地区の森萬治さん（87歳）です。

2004年、玖珠町に転入してきてから今日まで、塚脇小学校・旧玖珠中学校周辺の通学路の清掃活動を季節を問わず自主的に行い、清掃目的以外でも外出する時は、ナイロン袋を持ち歩き、落ちているゴミやたばこの吸い殻等を拾っているそうです。

生家が農家で、子供のときから掃除の手伝いをしてきたのが習慣になり、玖珠に引っ越してくる前に住んでいた所でも自宅周辺の清掃をしていたそうです。

「今の子供たちは、自分から進んで掃除をする子が少なくなっている。子供の時から掃除をする習慣が大事だ」とおっしゃっていました。

趣味は読書という森さんのモットーは「生涯学習・前進・向上・努力・感謝・生涯良き自分を創って行くこと」。目標は百十歳まで清掃活動を続けることだそうです。

これからも、お体に気を付けて益々のご活躍をお祈りします。

令和元年度 夏のボランティア体験月間のご報告

ボランティア活動の入り口として今年も、7月20日から8月31日の夏休みを中心にボランティア体験活動を開催しました。

中学生から社会人まで11名の方々が参加されました。

◇参加者11名の内訳◇

男女別（男性：1名 女性：10名）

職業別（中学生：2名/高校生：3名/社会人：6名）

◇参加者の感想◇

- ・大変できつい部分を知ったけど、それ以上に子どもたちからパワーを貰えた。
これからの進路や職業選択に活かしたい。
- ・保育園の先生の仕事は大変だと思った。
- ・子供達が、自分の力で達成した時の嬉しそうな顔を見て感動した。
- ・学んだことを意識して次に活かしていきたい。
- ・とてもいい経験になりました。

◇活動のようす◇



玖珠町農業祭

チャリティーバザー物品 大募集

ご家庭でお使いになっていない
未使用品がございましたら、
今年もぜひチャリティーバザーへ
ご協力をお願いします。



□募集期間 10月31日（木）まで

□募集物品 例えば…
タオル・シーツ・毛布・肌布団・
座布団カバー・さらし など
石鹸・洗濯洗剤・台所洗剤・シャ
ンプー類・入浴剤 など
鍋・コップ・茶碗類・台所用品・
砂糖・油 など
単行本・文庫本・マンガ
（週刊誌、月刊誌は不可）

*賞味期限・使用期限が有効なもの

お電話をいただければ、取りにうかがいます。

お問合せ先/玖珠町社会福祉協議会

72-5513



募っているのは やさしさです。
そのやさしさの行き先は玖珠町です。



今年も始まります！赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金は、「じぶんの町をよくするしくみ」のための募金活動です。

今年も10月1日から全国一斉に行われます。

昨年度、大分県共同募金会より、一般配分金として**1,609,000**円をいただきました。

配分金は次のように使われました。

- ・住民全般に対する事業（自治コミュニティ福祉活動事業助成・健康福祉推進事業支援 他）
- ・高齢者支援（老人クラブ連合会助成・高齢者体育大会助成）
- ・障がい者支援（障がい者団体助成・身体障害者協議会助成）
- ・ボランティア支援（ボランティア連絡会助成・災害ボランティア関係助成）
- ・母子寡婦支援（母子寡婦福祉会助成） など

支援・助成団体の皆さんの声

玖珠町老連会長 志津里廣由さん



高齢者体育大会やペタンク・ゲートボール大会・体力測定などの健康づくり活動や地域の道路・施設清掃の奉仕活動等に活用させていただいています。

介護保険のお話 16



介護が必要になったら どこへ相談したらいいの？

最初にどこへ相談するのか？どのような順序で進めるのかを知りたい場合はまずは、下記へのご連絡相談から始めましょう。

1. 市役所、役場の介護保険課へ問い合わせ。
(玖珠町では、福祉保健課 高齢者支援班へ)
☎ 72-1115
2. 「地域包括支援センター」へ問い合わせ。
☎ 72-7154
3. 居宅介護支援ができるお住まいの地域の介護事業者へ問い合わせ。



まずは、電話・直接窓口へのお問い合わせを

玖珠郡の居宅介護支援 九重町

介護保険サービスセンターメルヘン	76-3500
九重町社会福祉協議会 介護保険サービスセンター	76-3267
介護保険サービスセンター溪和	78-8000
介護保険サービスセンターともだち村	77-7001
明友サービスセンター	78-9765

玖珠町

玖珠郡医師会立 老人保健施設 はね	72-5550
玖珠町社会福祉協議会 玖珠町介護保険サービスセンター	72-9225
介護保険サービスセンター玖珠園	72-7181
介護保険サービスセンターウォーク	72-5090
居宅介護支援センターれだんの木	72-3211
介護保険サービスセンター森栄館	72-0077
ケアセンターきりかぶ	72-4500

ボランティア連絡会通信



会長	梅木 和子
副会長	武石 文子
委員	高田美喜子
	中尾 由子
	西野ますみ
	合谷 富子
	穴井 真子
	秋吉 順子
	桜木さよ子
	梶原 千秋
	恒任恵美子
監事	麻生 由美

7月4日ボランティア連絡会総会において役員の変更がありました。これまで長きに渡り会長として活躍された衛藤研一さんが退任され、新会長には、玖珠地区の梅木和子さんが決定し、新体制は左記の通りです。

総会終了後、玖珠町第一層生活支援コーディネーターの帆高眞智子氏による「地域づくりとボランティア」について講演を聴き、ボランティアの必要性について学びました。

10月19日(土)

童話の里“くす”健康づくり推進大会～元気応援！フェスタ～が開催されます。



皆さん、この機会にご協力をお願いします。

食品)

近年は子ども食堂や地域食堂にも利用されています(賞味期限が1か月以上ある

物に困っている人や福祉施設などに寄付する取り組みです。

が、使わなかったもの(など)を、捨てないで持ち寄り、食べ

食べ物(例えば、お中元やお歳暮で頂いて食べないもの。安

売りがよめ買いで買い過ぎてしまったもの。備蓄していた

「フードドライブとは」
家庭で余っている

ボランティア連絡会は、ボランティア活動の紹介とフードドライブを開催します。

くらしと仕事の相談室



仕事のこと、家計のこと、家族のこと…
いろいろな不安なことが重なって、
どこに（誰に）相談すればいいんだろう？

生活に困ってしまうことは、誰でもあります。
1人で悩まず、問題が深刻化・複雑化する前に早めのご相談を！

【対象となる方】

- ・失業などにより、所得が減少し、経済的に困りの方
- ・ご自身の病気やケガ、家族の問題などで、経済的なお悩みを抱えている方
- ・仕事をさがしているがなかなか見つからない方 など

秘密厳守



◎まずは相談
あなたの悩みをうかがいます。相談内容によっては、利用可能なサービス等を紹介し、利用手続きのお手伝いをします。

相談は無料！



あなたが抱えている問題を分析し、あなたの意見をうかがいながら問題がひとつずつ解決するように支援を行います。

相談受付時間 月曜日から金曜日 午前8:30～午後5:30

お問合せ先：**玖珠町社会福祉協議会 自立支援相談窓口 ☎72-5001**

E-mail seikatsukonkyu@kusushakyo.or.jp

福祉機器・ゲーム用具 貸出いたします！！

利用料は無料です。

福祉機器

- ・電動ベッド（マット消毒代のみ有料）・車椅子
- ・シャワーベンチ・歩行器・杖・ポータブルトイレ
- ・高齢者疑似体験セット・視覚障害ゴーグル 等

申込み方法

氏名、住所、電話番号をご記入して頂きます。
印鑑をご持参ください。
貸出期間は最大3か月です。



ゲーム用具

- ・ペタンク・ボーリング・じゃんけんペタンコ・魚釣り・囲碁ボール・干支ビンゴ・ビクトランプカルタ・だるま落とし・サイコロ野球ゲーム 他



電話にて事前予約も可能です。
連絡先 玖珠町社会福祉協議会 ☎72-5513

お知らせ

岩室温泉かたらいの湯 入浴料変更について

10月1日より入館料が下記のとおり変わります。
ご理解ご協力よろしくお願ひいたします。



◎入館料（入浴料含む）

- | | |
|---------------|--------------------|
| ・町内65歳以上 | 100円 → 110円 |
| ・町内13歳以上65歳未満 | 210円 → 220円 |
| ・町内小学生 | 100円 → 110円 |
| ・町外65歳以上 | 150円 → 160円 |
| ・町外13歳以上65歳未満 | 260円 → 270円 |

愛の贈物

(令和元年6月18日
〜令和元年8月23日)

香典返し

山浦早水	渡辺 能賢	様
西 4	安部 弘子	様
朝 見	魚返 張邦	様
草ノ入江	穴井 公浩	様
今村新町	衛藤 恵子	様
山浦早水	河野 信明	様
山 王	佐藤千恵子	様
長 田	橋本 英明	様
内 松	梶原 惟利	様
上町下	柳原都城郎	様
魚 返	武石 信策	様

寄付金

国際ソロプチミスト珍珠 様

物品寄付

匿名	1件
----	----

「ご本人ご家族の了承を得て掲載しています」

お詫びと訂正

前回の号でお名前が間違っておりまして、お詫びし訂正させていただきます。

(正) 藤田 雄二様

一期一会 『人の縁』

社会福祉法人 珍珠町社会福祉協議会

会長 小田原 利美

昨年の三月に別府市で古稀記念同級会（昭和三十九年珍珠中学校卒業）が開催された。参加者の一人である筒井健一郎さんは、愛知県一宮市で「たんぽぽ介護センター」を経営している。機会があれば遊びに来てとの彼の誘いもあり、再会を約束して別れた。その年の十一月に、「たんぽぽ介護センター」の見学を兼ねて三月の同窓会に参加できなかった大阪・名古屋方面の同級生と第二弾の同窓会を名古屋市で行なった。

「たんぽぽ介護センター」では、彼の案内で施設を見学。最初に目に入った光景は、一階フロアの広さと利用者の多さ。挨拶をされる職員の明るい声、利用者さんの豊かな表情。中でも驚いたことは、利用者同士で、麻雀やルーレット等をやっている姿である。昼食は、ランチバイキング。施設内通貨「シード」を導入して、何かのリハビリを行うとシードを稼ぐことができ、施設内の喫茶等で使用できるとのこと。稼ぐ、貯める、使う等リハビリと楽しみを連動させた取組等を紹介され、最後に当日の利用者と同じ食事をして、お土産に彼の著書を頂き見学を終えた。また、会社要覧には、次のことが書かれていた。「私は、介護サービスを始めて十年目の素人です。スタッフ全員の能力・スキル・モチベーションと地域に役立ちたいという志を一つに結集すれば、地域に役立つ介護サービス事業所として貢献できると考えています。」また「大切なことは、残された人生を幸せに過ごして頂き、満足や感動を暮らしに提供していくことだと思っています。」

たんぽぽ介護センター 代表取締役 筒井健一郎

福祉施設で母を看取った五年後の、しかも彼と再会した僅か七ヶ月後に、まさか私が、福祉の現場で仕事をする事になるうとは……。改めて、人の縁、巡り合わせを感じ、彼の著書「感動が幸せな職場をつくる」に目を通す自分がいる。

10月・11月のスケジュール

日	月	火	水	木	金	土
9 / 29	30 ■老人福祉センター 休館日	10 / 1 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・山浦線) ■男性ふれあい広場 (老人福祉センター)	2 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	3 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	4 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	5 ■おもちゃ図書館 (福祉センター) ■給食サービス
6	7 ■老人福祉センター 休館日	8 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・山浦線)	9 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	10 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	11 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	12 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
13	14 (体育の日)	15 ■老人福祉センター 休館日 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・山浦線) ■給食サービス	16 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元氣教室 ■法律相談会 (要予約) (ともに老人福祉センター)	17 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	18 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	19 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
20	21 ■老人福祉センター 休館日	22 (即位礼正殿の儀) ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・山浦線)	23 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	24 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	25 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター) ■給食サービス	26 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
27	28 ■老人福祉センター 休館日	29 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・山浦線) ■男性ふれあい広場 (老人福祉センター)	30 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線)	31 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	11 / 1 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・山浦線)	2 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
3 (文化の日)	4 (振替休日)	5 ■老人福祉センター 休館日 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・山浦線) ■給食サービス	6 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	7 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	8 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	9 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
10	11 ■老人福祉センター 休館日	12 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・山浦線)	13 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	14 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	15 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター) ■給食サービス	16 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
17	18 ■老人福祉センター 休館日	19 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・山浦線)	20 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	21 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	22 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	23 (勤労感謝の日) ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
24	25 ■老人福祉センター 休館日 ■給食サービス	26 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・山浦線) ■男性ふれあい広場 (老人福祉センター) ■障害年金無料相談会 (要予約)	27 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	28 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	29 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	30 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)

編集後記



最近ニュースで報道されている「あおり運転」。先日、朝の報道番組で、玳珠町でもあり運転があった内容の映像に、どこかで見たような風景だなと思っていたら、塚脇付近の国道が映っていたのです。高速道路や都会で起こる出来事だと思っていたら、身近な場所です。起こっていたのです。今は車社会で、特に公共交通機関が発達していない田舎では、車は必要不可欠なものです。高齢になると、長年の経験から運転に自信がある方が多いと思います。しかし、自分が実際に運転中であられた時の事を想像してみてください。びっくりして、どうしたらいいかわからなくなるといいます。せんか？私もえっ！何？どうする？といった感じになると思います。車を運転される方は、いつ自分の身に起こるかわからない事態を想定して、安全運転をして頂きたいと思えます。(M)